

# 大崎耕土 世界農業遺産

# 世界農業遺産「大崎耕土」 ウェブサイト

SCROLL



世界農業遺産とは



大崎耕土とは



大崎地域って  
どんなところ？



アクセスガイド



フィールドミュージアム  
マップについて

申請の背景・経緯・経過

関連リンク集

## 大崎耕土とは

大崎耕土（おおさきこうど）とは宮城県北部を流れる江合川・鳴瀬川流域に広がる大崎平野の農地を指す呼称です。語源は18世紀末に仙台藩の特産物について記された「封内土産考」の「大崎浩蕩」もしくは「大崎広稲」といわれています。



## 大崎耕土映像集 <https://osakikoudo.jp/movie/>

大崎耕土ウェブサイトでは大崎耕土の全体像を解説した映像や、シナイモツゴが再発見された大崎市鹿島台の「桂沢ため池」を紹介した映像もございます。この機会にぜひ、ご覧ください。  
※画像をクリックすると、動画サイトに移動します。

## 映像集

### 解説映像



### 桂沢ため池



### 品井沼遊水地



世界農業遺産

動画で見る!



# 大崎耕土を 360°VRで 体験しよう!



## VR体験スポット②南原穴堰とは？



南原集落の水田に沢水運びます

南原集落水田 25ha



稲刈り期の南原地区の稲を天日乾燥させる「棒がけ」

穴尻

用水

隧道・潜穴部1,331m

潜穴内

取水口

沢

狭間(砂排出口)



370年受け継がれる水路の管理は今年も行われました(R1/5/3)

潜穴にある9か所の横穴から「土砂払い」を行い、清掃します

## VR体験スポット① 居久根とは？

居久根(いぐね)とは屋敷林のこと。  
居久根のある生活には、防災、自給等の知恵が溢れており、生物多様性を育んできました。  
遠くから眺めると水田に浮かぶ森のように見えます。



江戸時代・正保年間(1614~1647年)にすべて手掘りで作られた総延長1,880mのかんがい用水。約370年経過した今でも農業用水、生活用水として使われています。

Youtubeアプリが必要になります。